

**製品名: EHMT2 マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM82226**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	132.4kDa

**抗原情報**

遺伝子名	EHMT2
別名	G9A; BAT8; GAT8; NG36; KMT1C; C6orf30
遺伝子 ID	10919.0
SwissProt ID	Q96KQ7
免疫原	大腸菌で発現したヒト EHMT2 (AA: 317-471) の精製された組み換え断片。

**背景**

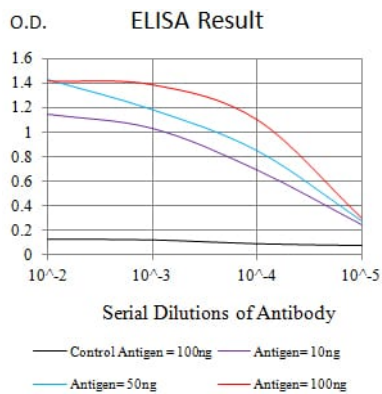
この遺伝子は、ヒストン H3 のリジン残基をメチル化するメチルトランスフェラーゼをコードする。このタンパク質による H3 のリジン 9 位のメチル化は、追加のエピジェネティック制御因子のリクルートメントと転写抑制をもたらす。この遺伝子は当初、HLA 遺伝

子座において互いに隣接する2つの異なる遺伝子、NG36とG9aであると考えられていた。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。

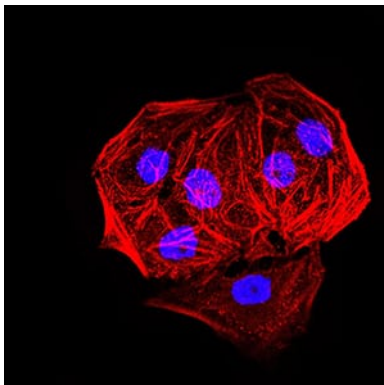
## 研究分野

-

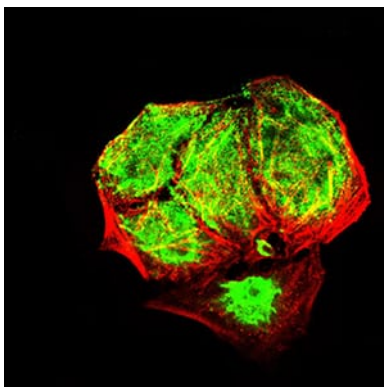
## 画像データ



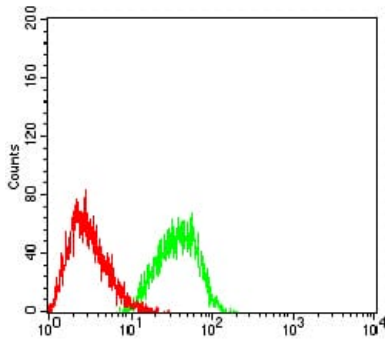
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



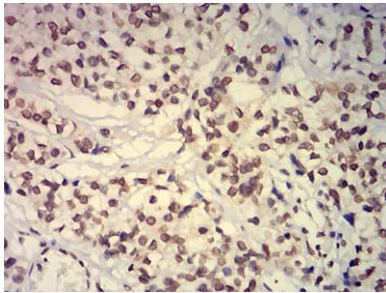
Hela 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



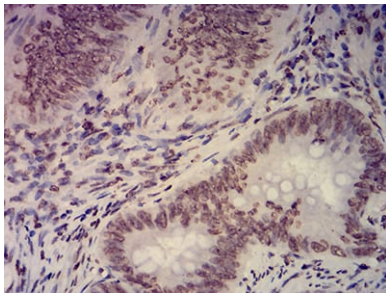
EHMT2 マウス mAb (緑) を用いた Hela 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



EHMT2 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した HL-60 細胞のフローサイトメトリー分析。



EHMT2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト膀胱癌組織の免疫組織化学分析。



EHMT2 マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト直腸癌組織の免疫組織化学分析。